



きんぼし
東大阪

ミズノハードテック 株式会社

〒577-0067

東大阪市高井田西 4-5-21

TEL 06-6781-4258

FAX 06-6781-5231

E-mail:mizuno-h.t@gol.com



代表取締役
水野 理志

★創業
1975年(昭和50年)

★資本金
1,000万円

★従業員
8人

★主要営業品目
液体窒化、無電解ニッケルメッキ、
局部精密肉盛、ブラスト無電解セラミックス複合メッキ、超硬放電硬化(ペネトロン)

★独自技術・製品
液体窒化処理技術、局部精密肉盛、
各手法の複合処理

独自の表面処理加工で 顧客のニーズに対応

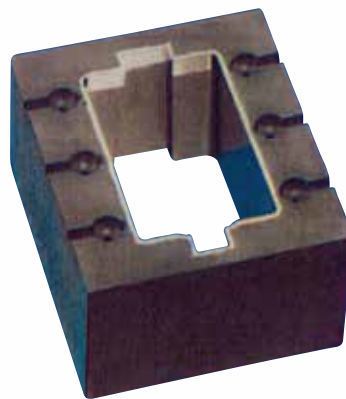
ミズノハードテック(株)は創業時、窒化処理専門でスタートした。きっかけは、現会長が液体窒化部門の責任者として勤めていた会社の倒産に始まる。その窒化部門を受け継ぐ形で独立し、以後、周辺技術を取り込みながら独自技術を確立した。

液体窒化とは、金属(鉄系)の表面を硬くして、摺動部の耐久性(耐摩耗性)を著しく向上させる処理で、鉄系の材料(鋳鉄、軟鋼、特殊鋼、ステンレス等)全てに処理が可能である。処理に伴う寸法変化が極小なことから、精密製品には特に効果的で、大手メーカー等からの受注も多く、同社は順調に成長してきた。

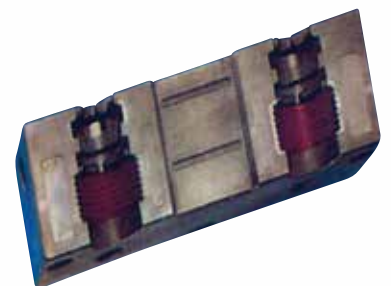
液体窒化の信頼性は、大量・少量生産いずれにも対応できる等利点は多い。しかし、鉄系に限られること、耐蝕性が不十分である事等問題点もあった。その対策に取り組んでいた折、懇意の研究所を通じて無電解セラミックス複合メッキの摩耗試験のデータに出会い、特に要求度の厳しいプラスチック金型に焦点を合わせて、同技術の開発を進めた。10年以上の年月をかけて、耐蝕性、耐摩耗性、スベリ性向上等必要な要素を満たし、ミクロン単位の膜厚管理と適切な硬さを併せ持つ独自技術が生まれた。

顧客の相談を受け、個々のパーツごとに最適な処理方法を提案している同社では、顧客満足を第一に考えている。営業部門を持たなくても、相談が次々と舞い込むのは、同社の的を射た対応とそれを現実のものとする技術の高さにあるといえる。

(局部精密肉盛、0.5ミクロン~100ミクロン指示通りの均一膜厚)



ブラ型 バリ対策(白色部)



ブラ型 ネジ径修正(赤印部)